



令和4年度

写真

# 松浪小だより

第8号

学校教育目標……『豊かな心を持ち、自律して行動できる子』を育む学校

目指す子ども像…『・進んであいさつする子・自ら学び、自分の考えが言える子・人の話が聞ける子  
・元気よく友だちと遊ぶ子・進んで仕事をする子』

理想とする学校像……「共に学び 共に歩み 共に創る」

- ①児童や教職員が生き生きする学校
- ②保護者や地域から信頼される学校
- ③教職員が互いに研ぎ合う学校

令和4年6月発行

茅ヶ崎市立松浪小学校 校長 安倍 武雄



7月2日（土）に松浪小学校区青少年育成推進協議会の主催で「子ども大会」が催されました。体育館でポッチャ、ラダーゲッター、外でストラックアウト、竹馬の体験をしました。中学生のボランティアが20名ほど来てくれて、子供たちと触れ合ってくれました。

青推協のみなさんには、参加者の名簿づくり、検温、熱中症予防の対策など多くのご苦労をおかけいたしました。おかげさまでとても楽しい半日を過ごすことができました。体験した小学生はもちろん、ボランティアで小学生の面倒を見てくれた中学生がとてもいい顔をしていたのが印象深かったです。この小学生がいずれまた、中学生となって面倒を見てくれるのかと思うと、なんだかこの松浪地区の暖かさが伝わってきます。



7月13日（水）に茅ヶ崎市教育委員会による計画訪問が行われました。教育委員会から部長2名以下、指導主事、事務局等20名以上が来校し全員の教員と授業を通して研究会をしました。学校教育指導課長が「学校の雰囲気がとてもいいです。先生たちが協力して授業づくりに向かっている様子がよくわかります」とお話ししてくださって、とてもうれしくなりました。

食物アレルギー対応のための職員研修を行いました。アナフィラキシーのショック症状が現れた場合を想定し、一人一人がどう行動すればよいのかと、エピペントレーナーを使って自分ではなくほかの職員に打ってみるという経験をしました。毎年のこととはいえ緊張します。

